



公益社団法人日本地震工学会第12回社員総会 議事録

1. 日時： 令和6年5月21日（火）14:00～15:30
2. 場所：建築会館ホール
3. 総社員総数：正会員996名、法人会員数104名 合計 1,100名（2024年4月19日時点）
4. 出席社員数： 601名
5. 出席理事・監事
出席代表理事（会長） 渡邊(高田)毅士
出席理事（令和5年度） 東貞成副会長、根岸(中村)いずみ副会長、小林実央、高橋郁夫、山田岳峰、前川晃、入江さやか、宮本法子、皆川佳祐、小檜山雅之
出席監事（令和5年度） 室野剛隆
欠席理事（令和5年度） 年縄巧副会長、阿部慶太、向井洋一、楠浩一、井上和真、高瀬裕也、中嶋唯貴
欠席監事（令和5年度） 永野正行
出席理事（令和6年度就任）本多剛、渡邊和明、上田遼
欠席理事（令和6年度就任）大堀道広副会長、隈本邦彦、丸山喜久、上田恭平、吉見雅行
6. 議長： 代表理事（会長）・渡邊(高田)毅士
7. 議事録作成人：理事・宮本法子、理事・皆川佳祐
8. 議事録署名人：理事・東貞成、理事・根岸(中村)いずみ
9. 議事

1) 議長選任の経過

司会を担当する小林理事が開会を宣言し、委任状による者567名を含めた出席者数601名が定足数551名（社員総数の過半数）を満たし、公益社団法人日本地震工学会第12回社員総会が成立する旨を告げた。

定款第15条により、議長には代表理事・渡邊(高田)会長があたることを宣言した。続いて渡邊(高田)議長（以下、議長）から挨拶の後、議案の審議に入った。

2) 議事経過

議長のもと、以下の議案に基づき審議が行われた。

議案

第1号議案 令和5年度（2023年度）事業報告

小林理事から事業報告が行われた。質疑はなく、議長が議場に諮り、満場異議なく議決された。

第2号議案 令和5年度（2023年度）決算報告、令和5年度（2023年度）監査報告

山田理事から次のとおり決算報告が行われ、△1,171,861円の赤字の収支差額があったことが説明された。続いて室野監事から「適切な業務運営・会計処理がなされている」旨の監査報告がなされた。質疑はなく、議長が議場に諮り、満場異議なく議決された。

事業活動収入	45,016,522円
事業活動支出	46,404,526円
投資活動収入	500,000円
投資活動支出	283,857円
当期収支差額	△1,171,861円

第3号議案 令和6年度（2024年度）理事の選任

議長が令和6年度理事の選任を議場に諮り、満場異議なく議決された。

選任理事（任期：本定時社員総会終結時から定款の定めによる任期満了日まで）

大堀 道広 氏（滋賀県立大学）
本多 剛 氏（竹中工務店）
渡邊 和明 氏（大成建設）
隈本 邦彦 氏（江戸川大学）
上田 遼 氏（トーマツ）
丸山 喜久 氏（千葉大学）
上田 恭平 氏（京都大学）
吉見 雅行 氏（産業技術総合研究所）

続いて議長から、東貞成、小林実央、山田岳峰、入江さやか、宮本法子、楠浩一、井上和真、小檜山雅之の各理事が本定時社員総会終結をもって任期満了により退任することが報告され、令和6年度理事会構成が成立した旨の報告がされた。

報告

報告に先立って高橋理事より令和6年度事業計画と収支予算は、本年3月の理事会で承認され内閣府に3月末に提出されたものである旨の説明がなされた。

第1号報告 令和6年度（2024年度）事業計画

高橋理事から令和6年度事業計画が報告された。

第2号報告 令和6年度（2024年度）収支予算

前川理事から令和6年度収支予算について、次のとおり報告された。

事業活動収入	23,168,181円
事業活動支出	31,408,228円
投資活動収入	1,000,000円
投資活動支出	300,000円
当期収支差額	△7,540,047円

以上ですべての議案の審議および報告を終了し、公益社団法人日本地震工学会第12回社員総会を閉会した。

上記議事を明確にするため、代表理事の渡邊(高田)毅士議長、および定款第19条により予め議事録署名人に指名されていた理事・東貞成、理事・根岸(中村)いずみがこの議事録に記名押印する。

令和6年5月21日
公益社団法人日本地震工学会 第12回社員総会

代表理事 渡邊(高田) 毅士

理 事 東 貞成

理 事 根岸(中村) いずみ